

「人・社・祭—文化風土の記録」

講演会・上映会のご案内

日時：4月 22日（土）14:00 開演（開場 13:30）—16:00

会場：國學院大學 渋谷キャンパス 2号館1階 2104 教室

（※開場のアクセス、下記地図を参照。※教室は変更の可能性あり）

入場：参加無料 定員 150名（申込不要）

プログラム

講演：「神宮外苑の過去・現在・未来、オリンピック 2020 に向けて—一大地に根差した『本物の杜』の実現のために—」

講師：石川 幹子（日本のランドスケープ・アーキテクト、
中央大学理工学部教授、東京大学名誉教授）

司会 茂木栄（國學院大學・教授）

石川 幹子（いしかわ みきこ）氏 プロフィール

日本のランドスケープ・アーキテクト。中央大学理工学部教授、東京大学名誉教授。
農学博士、技術士（都市及び地方計画）、日本学術会議会員。

上映映像：「手の匠—日本文化をうみだすもの—」

（公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団、H17年制作、30分）

漆芸・陶芸、人形浄瑠璃、茶、仏像に焦点を当て、日本文化の中に占める「手」の意義と魅力を謳い上げる。



[交通アクセス]

- ・渋谷駅（JR山手線・地下鉄・京王井の頭線・東急各線）から徒歩約13分。
- ・渋谷駅（JR埼京線）新南口から徒歩約10分。
- ・都営バス（渋谷駅東口バスターミナル54番のりば 学03日赤医療センター行）「国学院大学前」下車。約10分（運賃180円・IC175円）

主催：公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団・
NPO 法人社叢学会・國學院大學環境教育研究
（プロジェクト）・共存学（プロジェクト）

「人・社・祭—文化風土の記録」 講演会・上映会のご案内

日時： 7月8日（土）14:00開演（開場13:30）— 17:30

会場： 國學院大學 渋谷キャンパス 2号館1階2104教室

入場： 参加無料 定員150名（申込不要）

プログラム

「山・鉾・屋台行事」のユネスコ無形文化遺産登録記念 —長浜曳山まつり・秩父の夜祭り上映講演会—

うみの部 長浜曳山まつり（14:00 - 15:20）

上映「-琵琶湖・長浜-曳山まつり」（ポーラ伝統文化振興財団、1985年、32分）

講演「有形と無形の絶妙なるハーモニー —長浜曳山祭—」

中島 誠一（長浜市曳山博物館・前館長、現 成安造形大学講師）

やまの部 秩父の夜祭り（15:30 - 16:45）

上映「秩父の夜祭り—山波の音が聞こえる—」（ポーラ伝統文化振興財団、1990年、34分）

「秩父祭の屋台行事と神楽」（秩父市、2010年制作、10分）

講演「ユネスコ登録と地域活性化」

蘭田 稔（秩父神社宮司、京都大学名誉教授）

対談（17:00 - 17:30）

登壇：中島 誠一、蘭田 稔

司会：茂木 栄（國學院大學教授）



【交通アクセス】

- ・渋谷駅（JR山手線・地下鉄・京王井の頭線・東急各線）
から徒歩約13分。
- ・渋谷駅（JR埼京線）新南口から徒歩約10分。
- ・都営バス（渋谷駅東口バスターミナル54番のりば 学03日赤医療センター行）「国学院大学前」下車。
約10分（運賃180円・IC175円）

共催： 公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団 / NPO 法人社叢学会 / 神道宗教学会
國學院大學環境教育研究プロジェクト・共存学プロジェクト

「人・社・祭—文化風土の記録」 講演会・上映会のご案内

日時： 10月14日（土）14:00開演（開場13:30）— 16:30

会場： 國學院大學 渋谷キャンパス 2号館1階2104教室

入場： 参加無料 定員150名（申込不要）

プログラム

講演： 「ブナと社叢 —東日本太平洋側を例として—」

講師： 原 正利（社叢学会理事）

[司会] 茂木 栄（社叢学会理事 國學院大學教授）

■ 原 正利（はら まさとし）氏 プロフィール

1957年生まれ、東京農工大学卒、東北大学大学院理学研究科修了、理学博士。

元千葉県立中央博物館生態環境研究部長。

専門：森林生態学・植生学 ブナ林や照葉樹林、熱帯山地林に関する研究。

著書：ブナ林の自然誌（平凡社・自然叢書）ほか。

上映： 「木の生命よみがえる—川北良造の木工芸—」

（公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団、1997年制作、34分）

[概要] 挽物の産地である石川県山中町の川北良造氏は、挽物では初めて人間国宝となった作家である。本映画は、8ヶ月に及ぶ「櫛造りの盛器」の制作工程を記録し、川北氏の後継者育成や漆植栽事業に努力する姿や、内面にも踏み込んだ詩情豊かな映像である。



[交通アクセス]

- ・渋谷駅（JR山手線・地下鉄・京王井の頭線・東急各線）から徒歩約13分。
- ・渋谷駅（JR埼京線）新南口から徒歩約10分。
- ・都営バス（渋谷駅東口バスターミナル54番のりば 学03日赤医療センター行）「国学院大学前」下車。約10分（運賃180円・IC175円）

「人・社・祭—文化風土の記録」

講演会・上映会のご案内

日時： 1月27日（土）14:00開演（開場13:30）— 16:30
会場： 國學院大學 渋谷キャンパス 5号館2階5201教室
入場： 参加無料 定員150名（申込不要）

プログラム

講演： 「6本の年輪—被災後の福島県南相馬市から—」

講師： 森 幸彦（福島県南相馬市山田神社宮司）

[司会] 茂木 栄（社叢学会理事 國學院大學教授）

■ 森 幸彦（もり ゆきひこ）氏 プロフィール

本務社 伊勢大御神 宮司

福島県立博物館専門学芸員（考古学：専門は縄文時代・文化）

上映： 「芭蕉布を織る女たち—連帯の手わざ—」

（公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団、1981年制作、30分）

[概要] 南国の着物として古くから人々に用いられてきた芭蕉布。しかし現在では沖縄県の大宜味村喜如嘉で主に製作されるほかは、ほとんど見られなくなっている。太平洋戦争を境に亡びてしまった芭蕉布の復興に、生涯をささげてきた『喜如嘉の芭蕉布工房』の平良敏子さんを中心に、糸芭蕉の栽培から染色、織りと一貫して共同作業で行われる製作工程を追い、製作にかかわる女性たちの思いを映し出す。



[交通アクセス]

- ・渋谷駅（JR山手線・地下鉄・京王井の頭線・東急各線）
から徒歩約13分。
- ・渋谷駅（JR埼京線）新南口から徒歩約10分。
- ・都営バス（渋谷駅東口バスターミナル54番のりば学03日赤医療センター一行）「国学院大学前」下車。
約10分（運賃180円・IC175円）

共催： NPO 法人社叢学会／國學院大學共存学プロジェクト・環境教育研究プロジェクト／
公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団